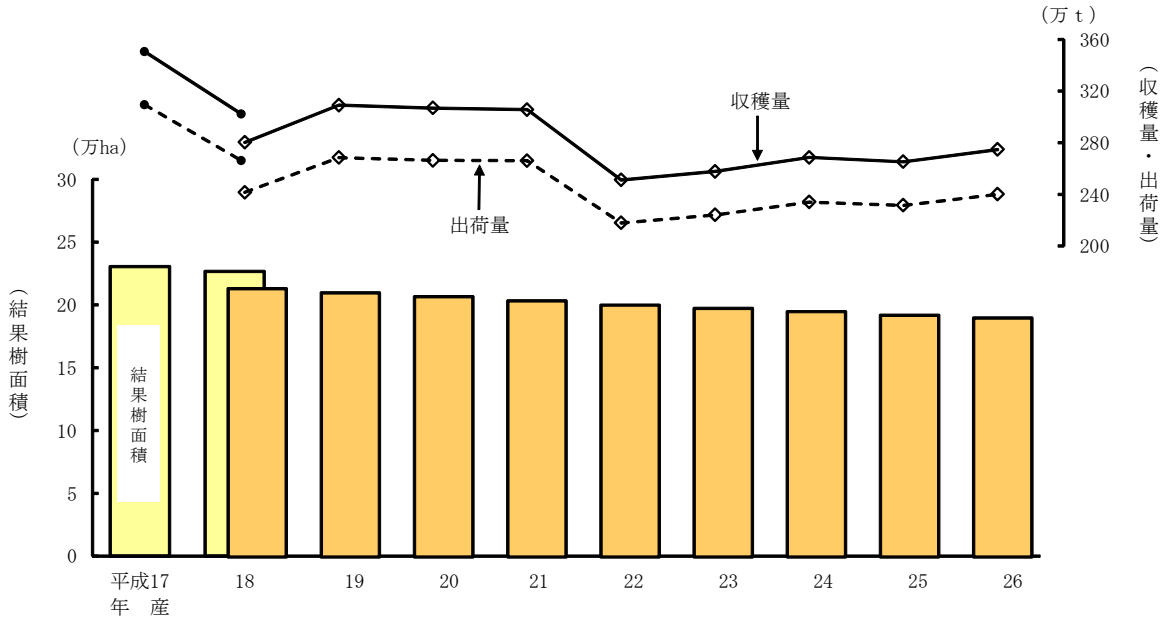


I 調査結果の概要

1 平成26年産果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の動向

平成26年産果樹（14品目）の結果樹面積は19万400ha、収穫量は277万t、出荷量は246万9,000tであった。

図1 果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の推移



注：1 平成19年産から、なつみかん、はっさく、いよかん、ネーブルオレンジの調査を廃止したことから、平成18年産までの計は18品目の合計であり、平成19年産以降の計は14品目の合計である。
 2 パインアップルは、沖縄県のみの数値である。
 3 パインアップルは、収穫面積である。

表1 平成26年産果樹の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	3) 対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
1) 計	190,400	...	2,770,000	2,469,000	99	nc	103	103
みかん	42,900	2,040	874,700	782,000	96	107	103	103
りんご	37,100	2,200	816,300	730,800	100	111	110	111
日本なし	12,800	2,110	270,700	249,700	98	102	101	101
西洋なし	1,520	1,610	24,400	21,400	97	93	90	90
かき	21,300	1,130	240,600	198,900	99	114	112	112
びわ	1,450	311	4,510	3,660	97	93	91	89
もも	9,850	1,390	137,000	125,400	100	110	110	110
すもも	2,900	769	22,300	19,600	99	104	102	104
おうとう	4,460	426	19,000	17,000	100	105	105	106
うめ	16,200	688	111,400	97,100	100	90	90	90
ぶどう	17,300	1,090	189,200	173,400	99	100	100	100
くり	20,200	106	21,400	16,000	98	104	102	103
2) パインアップル	302	2,360	7,130	6,960	97	111	108	109
キウイフルーツ	2,150	1,470	31,600	27,100	99	105	104	104

注：1) 計は、14品目の合計である。
 2) は、沖縄県のみの数値である。また、結果樹面積は収穫面積である。
 3) のみかんは、果実数が多くなる年（表年）と少なくなる年（裏年）とが交互に発生する現象（隔年結果）が顕著であり、平成26年産は裏年であることから対前年産比については前の裏年（平成24年産）と行った。

2 品目別の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量

(1) みかん

ア 結果樹面積

結果樹面積は4万2,900haで、前年産に比べて800ha（2%）減少した。

なお、前の裏年である平成24年産に比べると1,700ha（4%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,040kgで、平成24年産に比べて140kg（7%）上回った。

これは、着果数が多く、果実の肥大もおむね良好だったことによる。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は87万4,700t、出荷量は78万2,000tで、平成24年産に比べてそれぞれ2万8,400t（3%）、2万4,700t（3%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が20%、愛媛県が15%、静岡県が14%、熊本県が11%となっており、この4県で全国の約6割を占めている。

図2 みかんの結果樹面積及び収穫量の推移

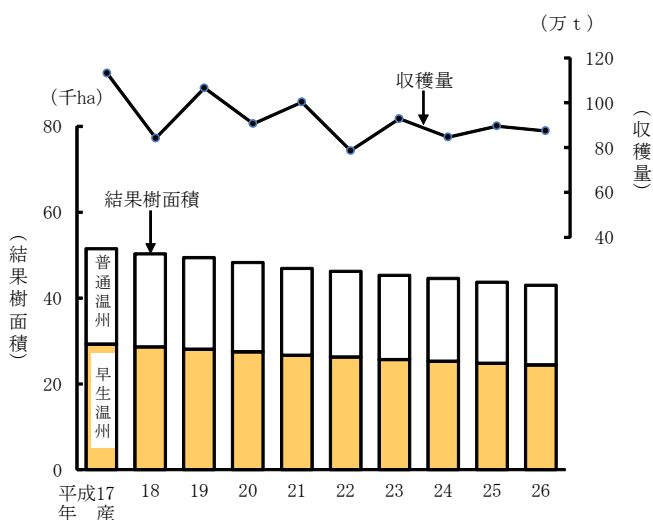


図3 みかんの都道府県別収穫量

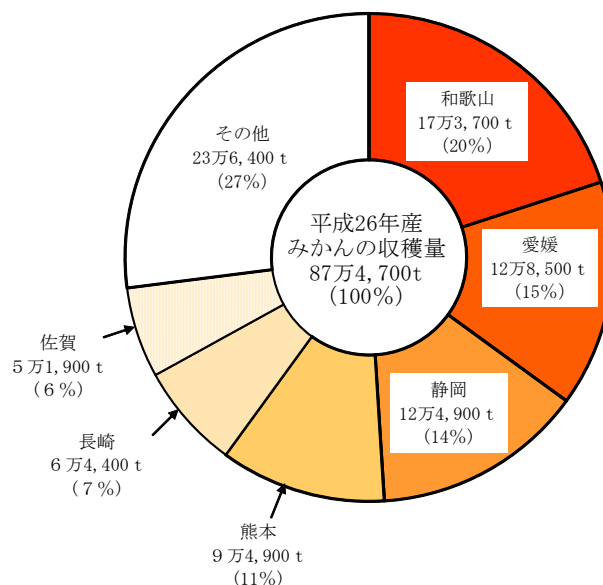


表2 平成26年産みかんの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目・品種	結果樹面積 ha	10a当たり収 kg	収穫量		出荷量 t	対25年産比		対24年産比			
			実数 t	割合 %		結果樹面積 %	結果樹面積 %	10a当たり収 %	収穫量 %	出荷量 %	
みかん	42,900	2,040	874,700	100	782,000	98	96	107	103	103	
早生温州	24,400	2,110	514,700	59	466,200	98	96	108	104	104	
うち極早生みかん	7,720	2,040	157,200	18	142,900	98	95	111	106	105	
ハウスみかん	483	4,890	23,600	3	22,300	94	90	101	91	90	
普通温州	18,600	1,940	360,000	41	315,800	98	96	107	102	102	

注：平成26年産は裏年であることから、統計結果の対比については、結果樹面積は前年産（平成25年産）及び前々年産（平成24年産）と、10a当たり収量、収穫量及び出荷量は前の裏年である前々年産（平成24年産）と行った。

(2) りんご

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万7,100haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,200kgで、前年産に比べて210kg(11%)上回った。

これは、春先の低温の影響等により作柄が悪かった前年産に比べて、果実の肥大が良好だったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は81万6,300t、出荷量は73万800tで、前年産に比べてそれぞれ7万4,600t(10%)、7万100t(11%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、青森県が57%、長野県が20%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

図4 りんごの結果樹面積及び収穫量の推移

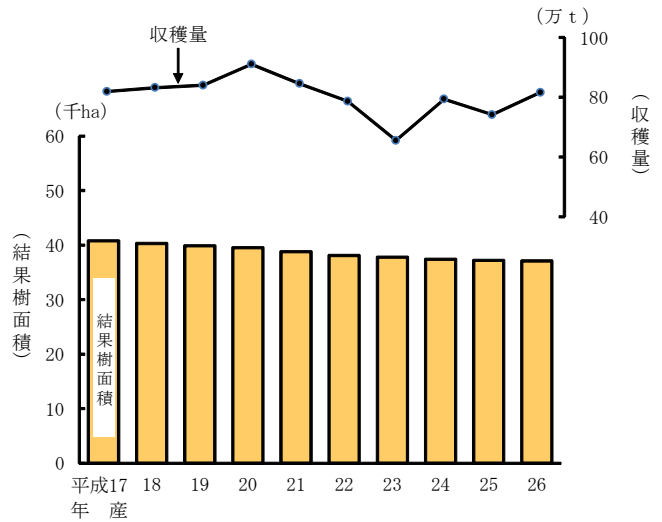


図5 りんごの都道府県別収穫量

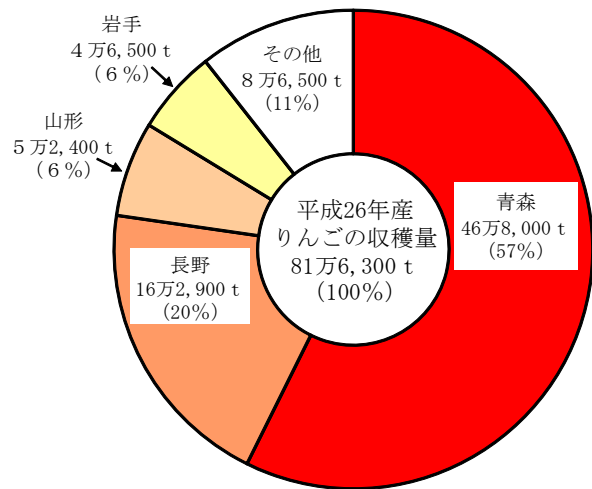


表3 平成26年産りんごの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量(全国)

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	対前年産比			
			実数	割合		結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
りんご	37,100	2,200	816,300	100	730,800	100	111	110	111
うちふじ	19,300	2,260	436,300	53	393,100	99	111	110	110
つがる	4,880	1,880	91,700	11	81,000	99	109	107	107
ジョナゴールド	2,660	2,130	56,600	7	51,600	99	112	110	110
王林	2,980	2,020	60,300	7	54,200	99	102	101	100

(3) 日本なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万2,800haで、前年産に比べて200ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,110kgで、前年産に比べて50kg(2%)上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は27万700t、出荷量は24万9,700tで、前年産に比べてそれぞれ3,500t(1%)、3,300t(1%)増加した。

都道府県別の収穫量割合は、千葉県が12%、茨城県が10%、栃木県が8%となっており、この3県で全国の3割を占めている。

図6 日本なしの結果樹面積及び収穫量の推移

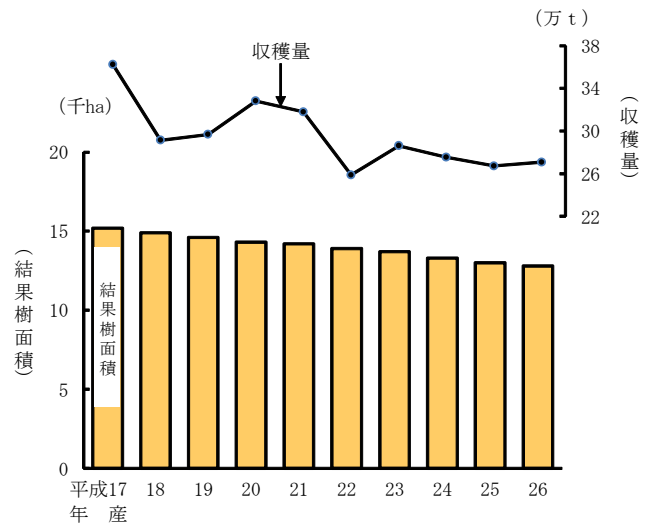


図7 日本なしの都道府県別収穫量

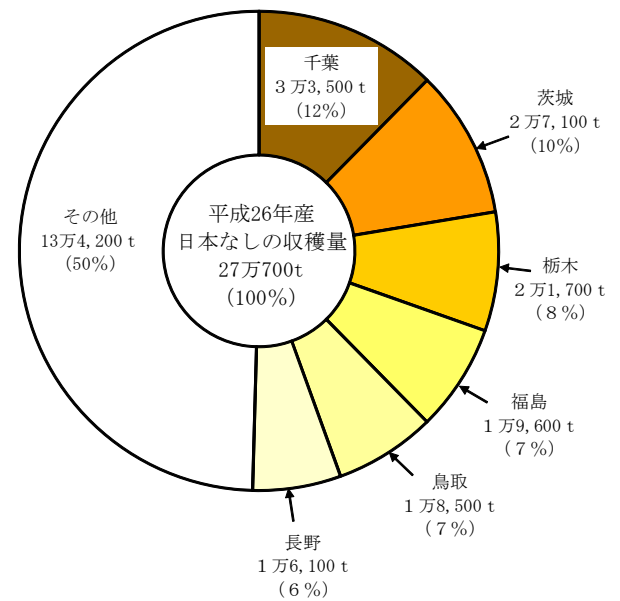


表4 平成26年産日本なしの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量(全国)

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
日本なし	12,800	2,110	270,700	249,700	98	102	101	101

(4) 西洋なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,520haで、前年産に比べて40ha（3%）減少した。

これは、労力不足による規模縮小や廃園等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,610kgで、前年産に比べて130kg（7%）下回った。

これは、山形県において着果数が少なかったことや降ひょうによる被害があったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万4,400t、出荷量は2万1,400tで、前年産に比べてそれぞれ2,800t（10%）、2,500t（10%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が全国の約6割を占めている。

図8 西洋なしの結果樹面積及び収穫量の推移

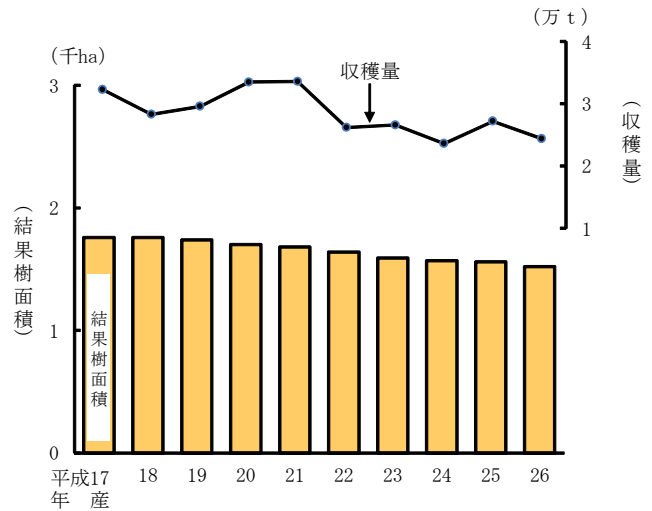


図9 西洋なしの都道府県別収穫量

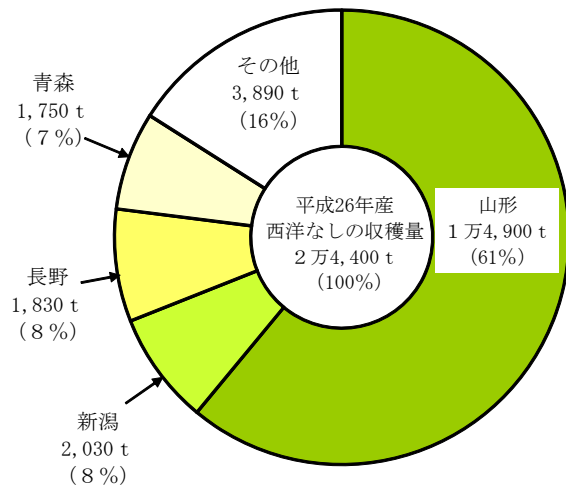


表5 平成26年産西洋なしの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西洋なし	1,520	1,610	24,400	21,400	97	93	90	90

(5) かき

ア 結果樹面積

結果樹面積は2万1,300haで、前年産に比べて300ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,130kgで、前年産に比べて136kg（14%）上回った。

これは、開花期の天候に恵まれ、作柄の悪かった前年産に比べて着果数が増加したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は24万600t、出荷量は19万8,900tで、前年産に比べてそれぞれ2万5,900t（12%）、2万1,500t（12%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が20%、奈良県が14%、福岡県が9%となっており、この3県で全国の約4割を占めている。

図10 かきの結果樹面積及び収穫量の推移

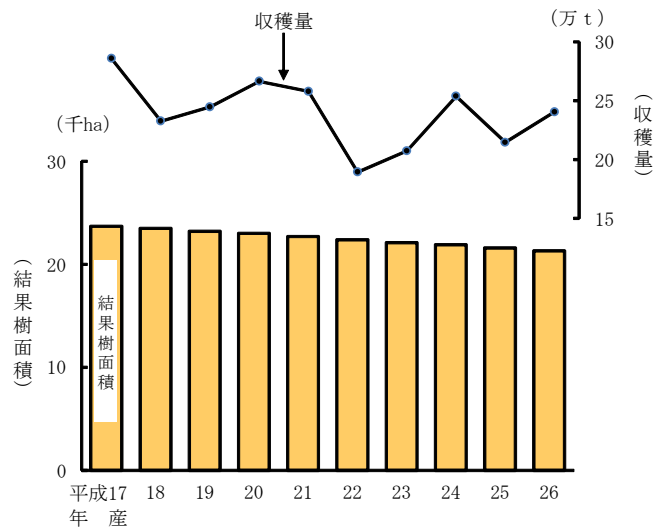
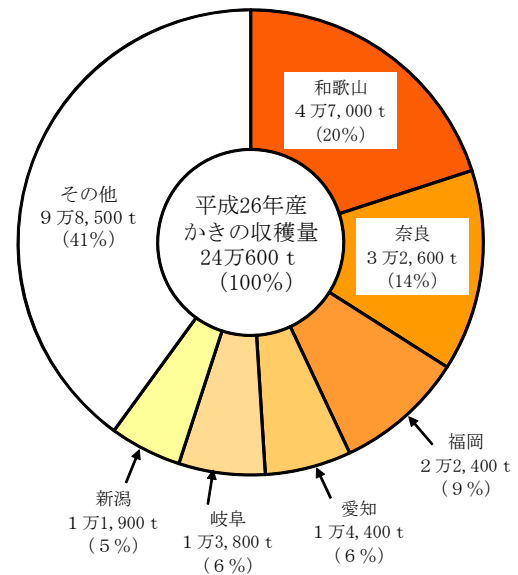


図11 かきの都道府県別収穫量



注： 割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表6 平成26年産かきの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
かき	21,300 ha	1,130 kg	240,600 t	198,900 t	99 %	114 %	112 %	112 %

(6) びわ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,450haで、前年産に比べて40ha（3%）減少した。

これは、労力不足等に伴う規模縮小や廃園等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は311kgで、前年産に比べて22kg（7%）下回った。

これは、果実肥大期の低温及び少雨のため果実の肥大が抑制されたこと等による

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は4,510 t、出荷量は3,660 tで、前年産に比べてそれぞれ450 t（9%）、450 t（11%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、長崎県が33%、千葉県及び鹿児島県が11%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図12 びわの結果樹面積及び収穫量の推移

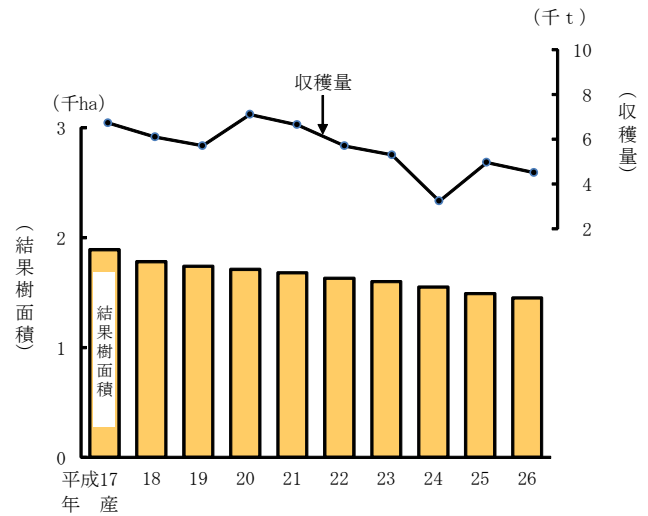


図13 びわの都道府県別収穫量

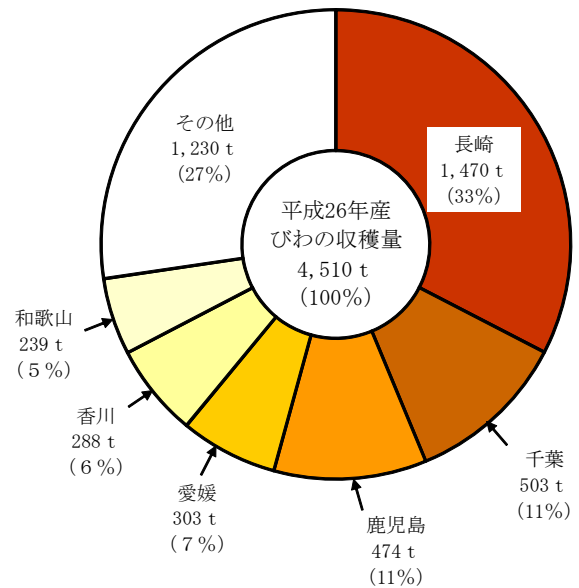


表7 平成26年産びわの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
びわ	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	1,450	311	4,510	3,660	97	93	91	89

(7) もも

ア 結果樹面積

結果樹面積は9,850haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,390kgで、前年産に比べて130kg (10%) 上回った。

これは、開花期の天候に恵まれ、着果数が増加したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は13万7,000 t、出荷量は12万5,400 tで、前年産に比べてそれぞれ1万2,300 t (10%)、1万1,300 t (10%) 増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が34%、福島県が21%、長野県が12%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

図14 ももの結果樹面積及び収穫量の推移

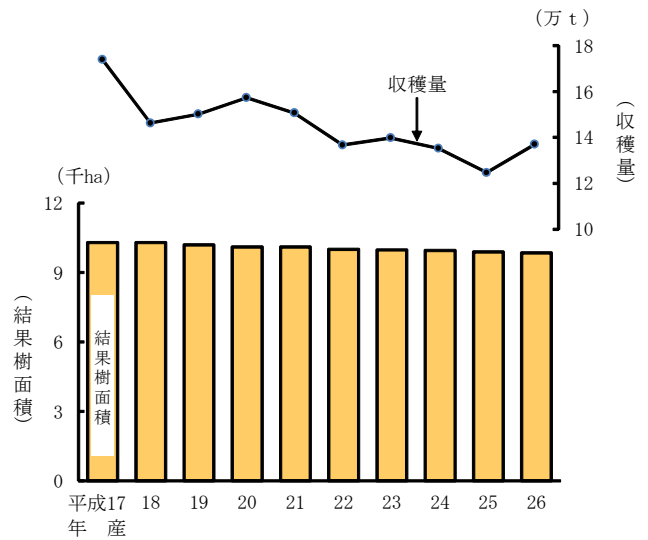


図15 ももの都道府県別収穫量

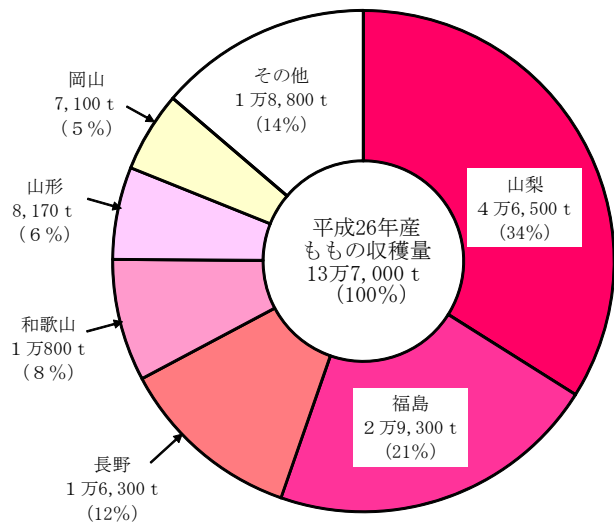


表8 平成26年産ももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量 (全国)

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
も も	9,850	1,390	137,000	125,400	100	110	110	110

(8) すもも

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,900haで、前年産に比べて40ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は769kgで、前年産に比べて28kg（4%）上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万2,300t、出荷量は1万9,600tで、前年産に比べてそれぞれ500t（2%）、700t（4%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が32%、長野県が16%、和歌山県が13%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図16 すももの結果樹面積及び収穫量の推移

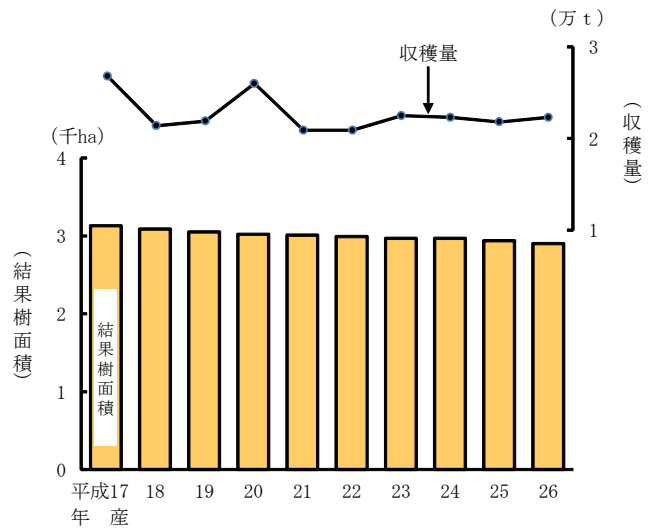


図17 すももの都道府県別収穫量

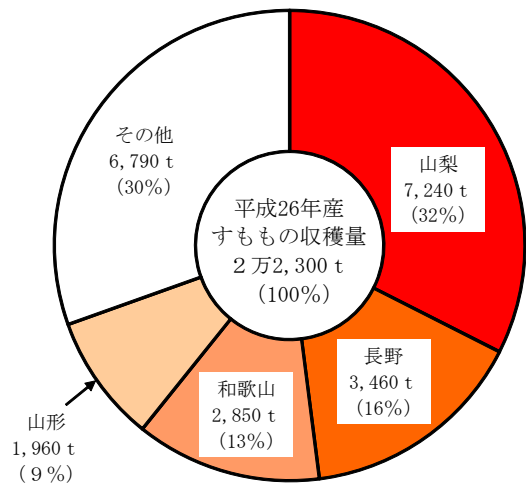


表9 平成26年産すももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
す も も	2,900	769	22,300	19,600	99	104	102	104

(9) おうとう

ア 結果樹面積

結果樹面積は4,460haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は426kgで、前年産に比べて20kg（5%）上回った。

これは、開花期の天候に恵まれ、着果数が増加したこと等による

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万9,000t、出荷量は1万7,000tで、前年産に比べてそれぞれ900t（5%）、900t（6%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が全国の約8割を占めている。

図18 おうとうの結果樹面積及び収穫量の推移

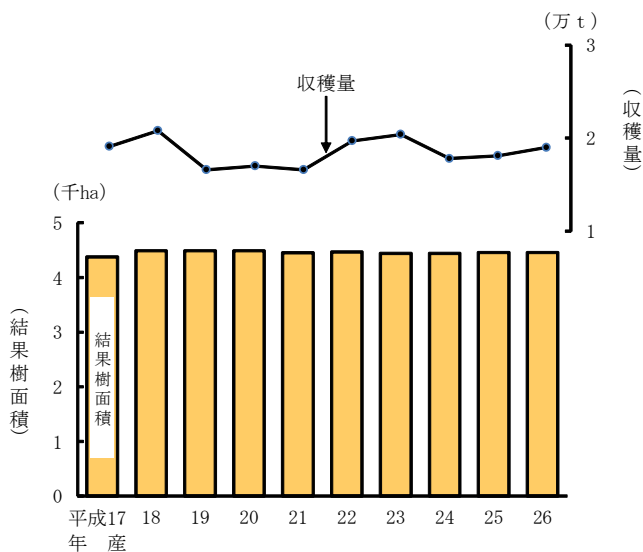


図19 おうとうの都道府県別収穫量

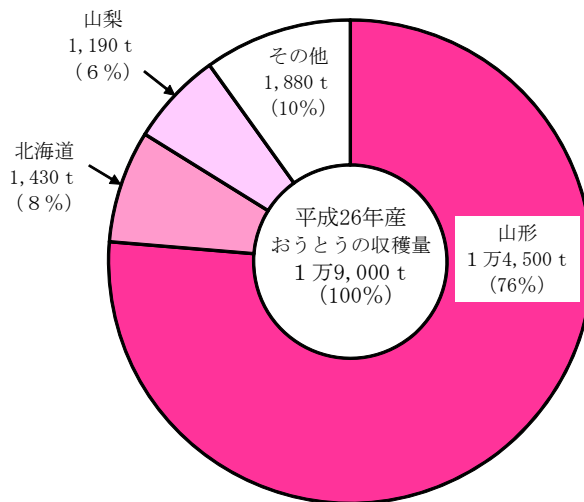


表10 平成26年産おうとうの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
お う と う	4,460	426	19,000	17,000	100	105	105	106

(10) うめ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万6,200haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は688kgで、前年産に比べて76kg(10%)下回った。

これは、果実肥大期後半の少雨により果実の肥大が抑制されたことや開花期の天候に恵まれ着果数が多かった前年産に比べて着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は11万1,400t、出荷量は9万7,100tで、前年産に比べてそれぞれ1万2,300t(10%)、1万300t(10%)減少した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が全国の約6割を占めている。

図20 うめの結果樹面積及び収穫量の推移

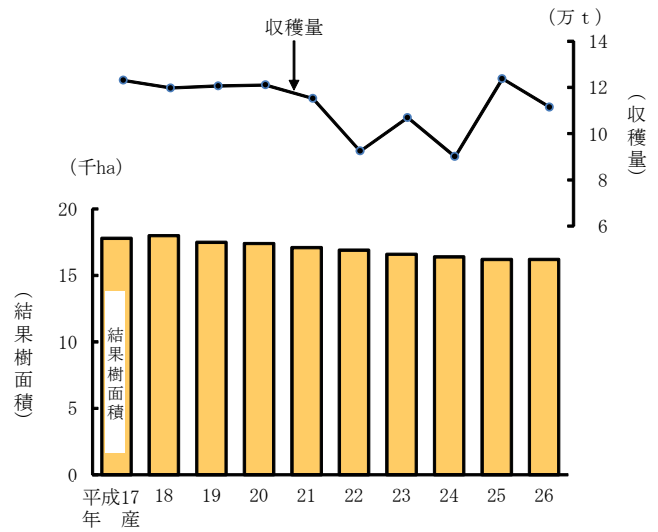


図21 うめの都道府県別収穫量

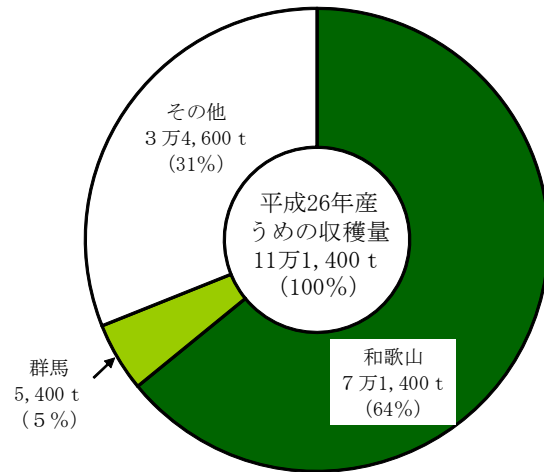


表11 平成26年産うめの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量(全国)

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
うめ	16,200	688	111,400	97,100	100	90	90	90

(11) ぶどう

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万7,300haで、前年産に比べて100ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,090kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は18万9,200t、出荷量は17万3,400tで、ともに前年産並みとなった。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が24%、長野県が16%、山形県が10%となっており、この3県で全国の5割を占めている。

図22 ぶどうの結果樹面積及び収穫量の推移

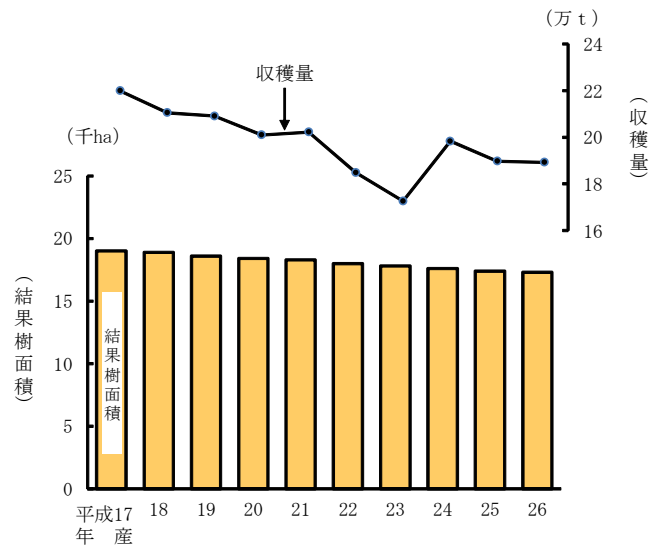


図23 ぶどうの都道府県別収穫量

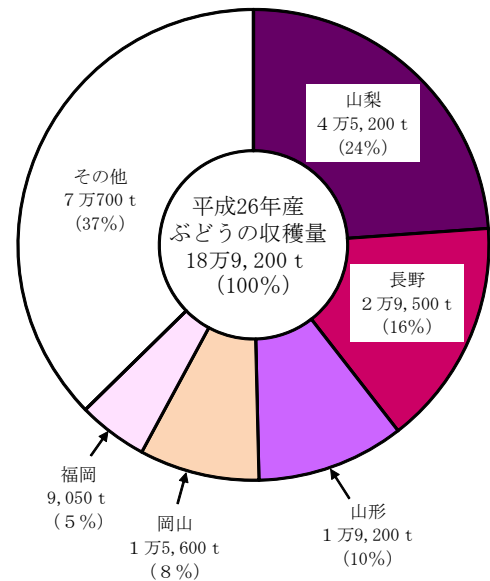


表12 平成26年産ぶどうの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
ぶどう	17,300 ha	1,090 kg	189,200 t	173,400 t	99%	100%	100%	100%

(12) くり

ア 結果樹面積

結果樹面積は2万200haで、前年産に比べて400ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は106kgで、前年産に比べて4kg（4%）上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万1,400t、出荷量は1万6,000tで、前年産に比べてそれぞれ400t（2%）、500t（3%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、茨城県が24%、熊本県が18%、愛媛県が7%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図24 くりの結果樹面積及び収穫量の推移

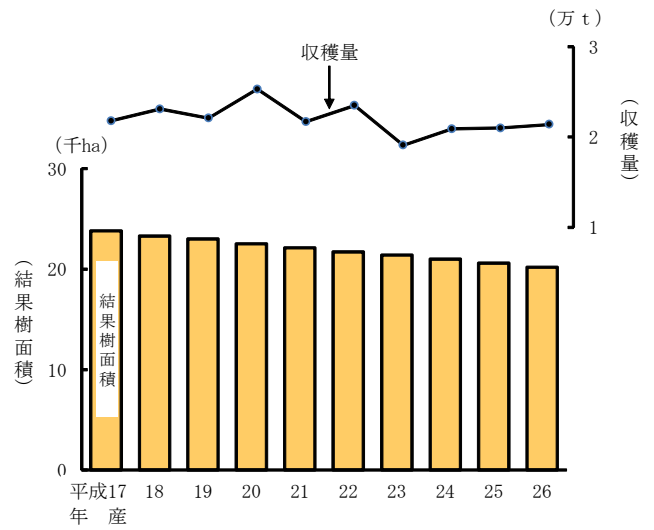


図25 くりの都道府県別収穫量

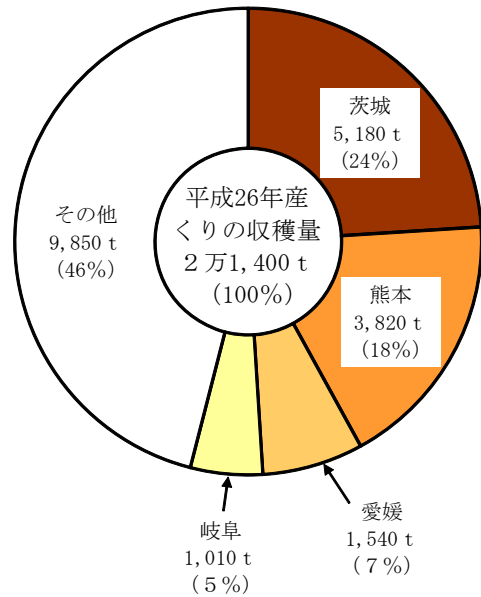


表13 平成26年産くりの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	量	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比			
						結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg		t	t	%	%	%	%
く り	20,200	106		21,400	16,000	98	104	102	103

(13) パインアップル（沖縄県）

ア 収穫面積

収穫面積は302haで、前年産に比べて9 ha（3%）減少した。

これは、後継者不足による栽培中止があったこと等による。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,360kgで、前年産に比べて240kg（11%）上回った。

これは、台風被害の影響があった前年産に比べて被害が少なく、生育が良好だったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は7,130 t、出荷量は6,960 tで、前年産に比べてそれぞれ540 t（8%）、550 t（9%）増加した。

図26 パインアップルの収穫面積及び収穫量の推移

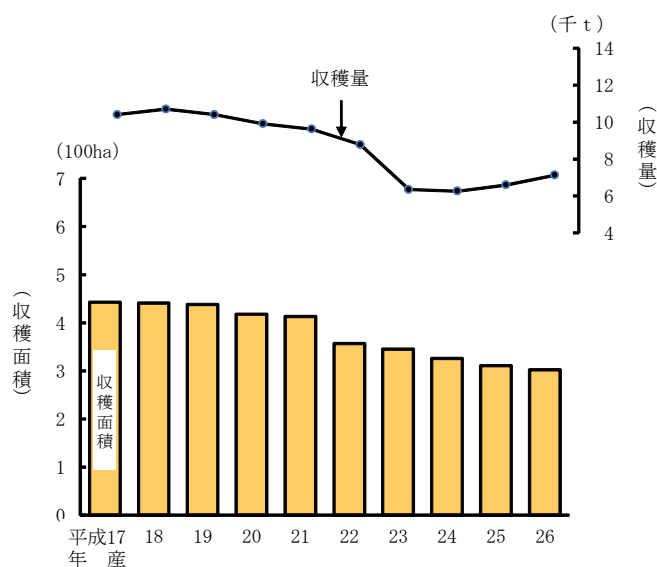


表14 平成26年産パインアップルの収穫面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（沖縄県）

品目	収穫面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					収面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
パインアップル	302	2,360	7,130	6,960	97	111	108	109

(14) キウイフルーツ

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,150haで、前年産に比べて20ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,470kgで、前年産に比べて70kg（5%）上回った。

これは、開花期の天候に恵まれ、着果数が多かったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は3万1,600t、出荷量は2万7,100tで、前年産に比べてそれぞれ1,200t（4%）、1,000t（4%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、愛媛県が23%、福岡県が19%、和歌山県が12%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図27 キウイフルーツの結果樹面積及び収穫量の推移

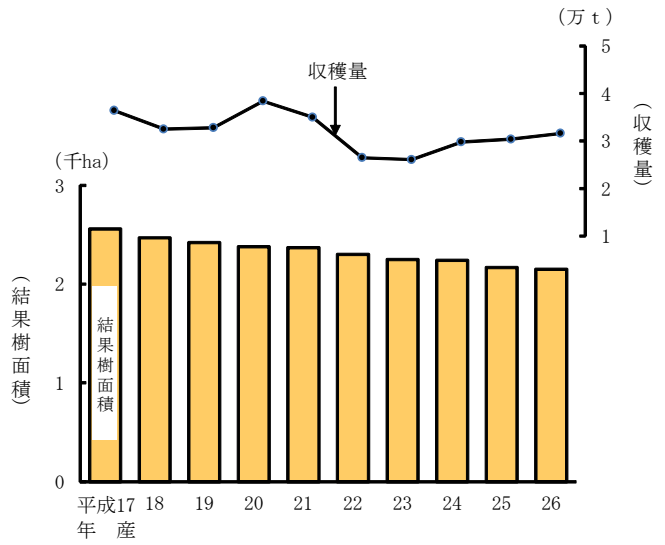


図28 キウイフルーツの都道府県別収穫量

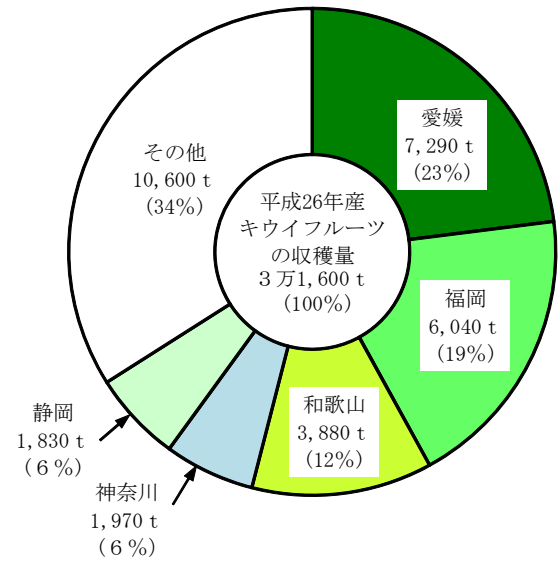


表15 平成26年産キウイフルーツの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
キウイフルーツ	2,150	1,470	31,600	27,100	99	105	104	104